

令和2年度 亀田西中学校 学校教育ビジョン

亀田西中学校区の目指す子ども像（小中一貫の教育）

夢と自信をもって学びに向かい、積極的に人や社会と関わりながら、よりよい生き方を求めていく子ども

新潟市教育ビジョン
第4期実施計画

～学・社・民の融合による
人づくり、地域づくり、学校づくり～

- これからの社会で自信をもって自己実現していける子どもを育てます。
- 地域と一体となった学校づくりを進めます。

早通小学校

亀田西中学校

亀田西小学校

教育目標

自ら創造する心豊かな生徒

【 令和2年度を目指す学校像 】

亀田西中学校に関わる全ての人が、多様性の尊重を基盤として、それぞれの想いを理解しながら、生き生きと学び合う学校

新潟市の学校教育の重点

- ・目指す資質・能力を育成する授業の質的向上
 - ・自立を促す生徒指導の推進
 - ・多様な学びを保障する特別支援教育の推進
- <基盤となる
支持的風土の醸成>

生徒一人一人の、これからの社会を自信をもって生き抜く力と未来を創造する力の伸長を図る

◆学ぶ意欲の向上（知）◆

- 支持的風土の中で主体的・対話的で深い学びを目指し、生徒が「分かった、できた」という実感もてる授業を実践します。
- 家庭学習の習慣化を図り、基礎的学力の定着に努めます。

◆自律性と社会性の育成（徳）◆

- 自他を認め、助け合う活動を通じて支持的風土を醸成し、諸活動の取組や成功体験を積み重ねることで、自己肯定感を育てます。
- 人や社会とのかかわりを大切にした活動を通して、他者の考えや立場、価値観等を互いに尊重する心や態度を育てます。

◆心身の健康の保持増進（体）◆

- 基本的な生活習慣を身につけ、体力の向上を図ります。
- 健康で安全な生活を営むために必要な知識を習得し、健康を保持増進していく力を培います。

地域教育コーディネーターと地域教育担当教師を中心に、「学・社・民の融合」を進め、地域に開かれ、地域とともに歩む学校づくり

◆特別支援教育◆共生社会に向けて助け合い、支え合う活動をすすめます。どの子にとっても安心して参加できるUDLの視点を取り入れた授業づくりに努めます。

指導の重点：○「わたしもS(そうじ)T(タイム)A(あいさつ)R(ルール)みんなもS(信頼)T(トライ)A(感謝)R(リスペクト)!!」への支援 ○生徒の成長の場としての教育活動(道徳・総合・学級・生徒会・部活動)の充実

支持的風土の醸成

生徒の実態

- 概して明朗で素直であり、まじめに物事に取り組むが、自己肯定感が低く、自分に自信が持てない生徒が多い。
- 明るいあいさつを交わしながら進んで取り組み、互いに励まし学び合う姿勢が育まれてきた。
- 学習については、与えられた課題はこなすものの、主体的な取組は一部の生徒を除いて、定着しているとは言い難い。
- 諸活動に積極的に取り組む気風が生まれつつあり、集団としてのまとまり意識も徐々に高まっている。

教育課題

- 1 学力向上のための学習意欲の向上と学習習慣の定着を図る。
- 2 人権感覚を持ち、共に生きていこうとする力を育てる。
- 3 地域との関わりの中で自らの生き方を考える力を育てる。

保護者・地域の願い

- 生徒一人一人のことを親身になって考えてくれる学校
- 必要な学力を身に付けさせ、学ぶことの喜びや楽しさを教えてくれる学校
- 家庭では体験できない集団の一員としての豊かな体験をさせてくれる学校
- いつでも気軽に足を運び、子どもの学びの姿を見ることが出来る学校
- 「いってきます」から「ただいま」まで、親が安心して子どもを託すことのできる学校